

非正規職員の待遇は良くなったか

時給が上がった



稲留 光晴 議員

28年4月より交通費は支給されるようになった。
その後改善されたか。

最低賃金改正で時給が上昇した

総務課長

最低賃金が毎年改定になっており、それに基づいて、それを下回らないように賃金のアップをしている。

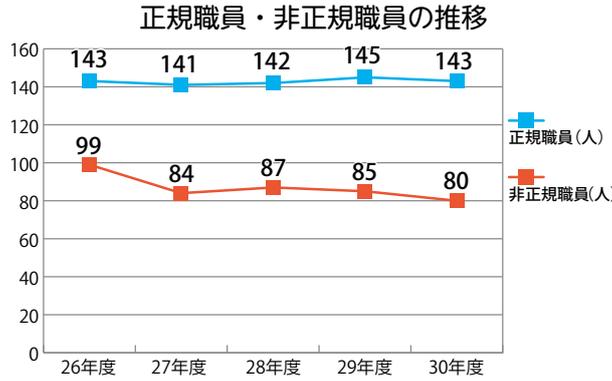
非正規職員数の実態はどうか過去5年間の推移を示せ

稲留議員

本町において非正規職員数と正規職員数の過去5年間の推移はどうなっているか。

非正規職員は年次毎に減少傾向にある

町長



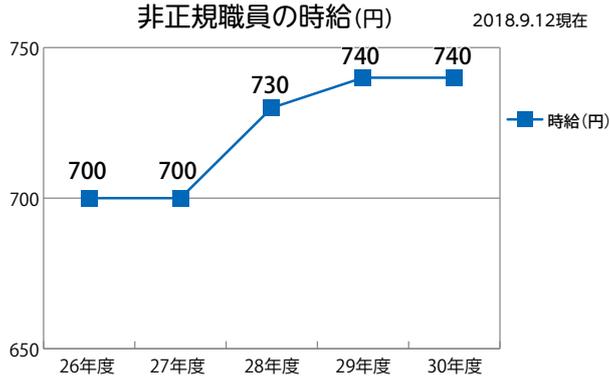
非正規職員の最低賃金の過去5年間の推移を示せ

稲留議員

毎年最低賃金が改正される中で過去5年間の賃金推移はどうなっているか。

最低賃金に上乗せして支給している

町長



会計年度任用職員制度実施はどう進められているか

稲留議員

2020年度4月から会計年度任用職員制度が実施されるが、処遇改善に向けての第一歩である。本町ではどう進められているか。

各課のヒアリングを9月から始める予定である

総務課長

会計年度職員制度の場合は、

フルタイムは期末手当を支給することが規定になっている。非正規職員が携わる業務なのか、また、定年延長や再任用制度など任用数を含めた調整も必要であり、各課のヒアリングを9月から始める予定である。

手当・年次休暇などはどうなるか

稲留議員

正規職員と同様の支給対象であるが、各種手当や年次休暇などはどうなるか。

休暇に関しては、有給・無給のものがある

総務課長

一般的な時間外手当、休日勤務手当、通勤手当、期末手当、フルタイム職員限定の退職手当である。休暇に関しては年次有給休暇、産前産後休業、育児時間休暇、介護休暇である。忌引き休暇などは、有給扱いとなっている。

職員採用時の憲法擁護宣誓はどう実施されているか

稲留議員

憲法99条、および地方公務員法31条に関して憲法擁護宣誓義務を負うとされている。本町で

はどう実施されているか。

辞令交付時に宣誓書を読み上げ、署名押印を行っている

総務課長

職員服務規定により、新たに職員となった者は、辞令交付時に、町長、副町長、総務課長の立ち合いのもと宣誓書を読み上げ、宣誓書に署名押印を行っている。

内容はどうなっているか

稲留議員

宣誓文書の内容を読んでいたきたい。

宣誓書を読み上げる

総務課長

宣誓書。私はここに、主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重し、かつ擁護することを固く誓います。私は、地方自治の本旨を帯ずるとともに、公務を民主的かつ能力的に運営すべき責務を深く自覚し、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います。平成何年何月何日、氏名、町長の前で宣誓をしております。